

# いどがや

## しょう じどうしえん 小の児童支援

はったつだんかい かていかんきょう へんか しょう かだい さまざま  
発達段階や家庭環境の変化によって生じる課題は様々です。

がっこう かてい ちいき ちから あ とりく じんそく かいけつ めざ  
学校・家庭・地域が力を合わせて取り組むことで、迅速な解決を目指します。

### い

## いのちを大切に<sup>たいせつ</sup>する

いじめをゆるさない<sup>ふうど</sup>風土をつくります。課題の解決<sup>かだい かいけつ む</sup>に向けて原因<sup>げんいん</sup>を追究<sup>ついきゅう</sup>し、  
対処療<sup>たいしりょうほう</sup>法ではなく、個<sup>こ</sup>に応じた<sup>おう</sup>対応<sup>たいおう</sup>をします。

### ど

## どこでも いつでも

子どもの些細<sup>こ</sup>な変化<sup>ささい</sup>やサイン<sup>へんか</sup>に気付き<sup>きづ</sup>、声<sup>こえ</sup>を掛け<sup>か</sup>、ご家庭<sup>かてい</sup>での様子<sup>ようす</sup>を聞き、  
未病<sup>みびょう</sup>の段階<sup>だんかい</sup>で課題<sup>かだい</sup>を発見<sup>はっけん</sup>できるように全職<sup>ぜんしょく</sup>員<sup>いん</sup>で努め<sup>つと</sup>めます。

### が

## がいぶきかん れんけいきょうりょく 外部機関と連携協<sup>きょうりょく</sup>力する

じどうしえんせんいん ようごきょうゆ えいようきょうゆ とくべつしえんきょういく  
児童支援専任・養護教諭・栄養教諭・スクールカウンセラー・特別支援教育  
コーディネーターはもとより、ちゅうおうじどうそうだんじょ とくべつしえんきょういくそうごう  
中央児童相談所・特別支援教育総合センター  
みなみく かていしえんか みなみけいさつしよ  
・南区こども家庭支援課・南警察署・SSW（スクールソーシャルワーカー）  
・ケースワーカー・スクールサポーター<sup>など れんけい かだい かいけつ</sup>等と連携し、課題を解決していきます。

### や

## やさしく寄り添<sup>そ</sup>う

子どもや保護者<sup>ほごしゃ</sup>の困り感<sup>こま</sup>に寄り添<sup>かん</sup>い、いっしょ<sup>よ</sup>に解決<sup>そ</sup>を目指<sup>いっしょ</sup>します。担任<sup>かいてつ</sup>だけでなく、  
じどうしえんせんいん ようごきょうゆ えいようきょうゆ とくべつしえんきょういく  
児童支援専任・養護教諭・栄養教諭・特別支援教育コーディネーター  
・スクールカウンセラー<sup>など かつよう</sup>等も活用してください。